



まちのわだい

あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。



〒811-3293 (住所不要)
福津市役所広報秘書課 広報ふくつ行
☎43・8113



▲見守りグッズを受け取る小山市長

高齢者の見守りに一役

西日本新聞宗像地区会議が見守りグッズ寄贈

3月25日、西日本新聞宗像地区会議から市に見守りグッズ「見守りキーホルダー」が贈られました。同会議は、毎年、地域交流のため福祉関連事業所に対し、寄付をしているとのこと。市への寄付は、昨年8月に市と西日本新聞販売店4店との間で協定を結び、高齢者に対する見守り活動の協力体制を整えたことがきっかけとなりました。

風を切って走れ

福津市発着のブルベ開催

3月14日、長距離サイクリングの実力を認定するスポーツ「ブルベ」の大会がハーモニー広場をスタート・ゴール地点に開催されました。この日は、糸島、三瀬、飯塚を通る200kmのコースを走るもので、111人が参加。200kmの規程時間、13時間30分以内のゴールを目指してスタートしていきました。



▲ハーモニー広場をスタートした参加者たち



▲急こう配の石段を一気に駆け上がる小学生たち

開運願って全力疾走

第7回開運一番駆け

4月4日、宮地嶽神社で7回目となる開運一番駆けが開催されました。満開の桜の中、オープン参加の小学生の部が13人、女性の部が24人、男性の部が25人出場。10分おきに太鼓の合図で一気にスタートし、楼門下のゴールを目指して全力疾走しました。

小学生の部は野田圭佑さん(大和1区)、女性の部は古川由加里さん(福岡市東区)、男性の部は川島佑介さん(古賀市)がそれぞれ一番乗りになりました。初出場で見事優勝した野田さんは「きつかったけど、優勝できて良かった」と話していました。

表彰式のあとは、抽選会やもちまき大会も開催されました。

広報ボランティア



春の息吹(たけのこの目覚め)

4月に入り、初物のたけのこを見掛けるようになりました。近くの山に出掛けてみると、笹のじゅうたんの中から、いくつものたけのこが顔をのぞかせていました。今年は日照不足で野菜にも影響が出ていますが、自然の中での強い生命力には感動を覚えます(4月10日取材)。 【福崎 信一】



水光苑でコンサート

4月4日、介護老人保健施設水光苑で九州室内五重奏団によるコンサートが開催されました。

「さくら」や「浜辺の歌」など聞き慣れた曲が演奏され、入居者や通所者など100人近くの人は、良い心のケアになったようでした。

【藤山 謙治】



宮司コミュニティセンターで健康測定会開催

3月17日、宮司コミュニティセンターで、宮司郷づくり主催による第1回健康測定会が開催されました。

福岡女学院看護大学の松尾教授の講話をはじめ、健康測定・健康相談・健康体操などが行われ、参加者から好評で、また開催してほしいとの声もありました。 【中島 猛】



サツキが咲きそろっています

サツキを始めて40年。今年も自宅(大和2区)の室内にサツキ棚を設けて、5月18日現在35鉢取り込んでいます。5月末には70鉢が室内で咲きそろいますので、ぜひご覧ください。お電話いただければ自宅の住所をお知らせします。

☎42・1927

【山本 武利】

みんな大好き! わが家の宝



はなだ あいみ
花田 愛海ちゃん
平成21年6月25日
梅津区

パパはいつもメロメロ。たくさん食べて元気に大きくなってね。

やまもと りょうた
山本 亮太ちゃん
平成18年6月9日
花見1区



今年から幼稚園に通い始めて毎日体操服を汚してくる亮太くん。友達と遊ぶ事が楽しくてしょうがないだね。これからも、その元気パワでみんなを癒やしてください。

募集しています

- 広報ふくつではみんな大好き!わが家の宝に登場してくれる1歳~4歳程度のお子さんを募集しています。●10月号に載せてという場合を除き、締め切りはありません。申し込みいただいた後の最新号に掲載します。●誕生日など、掲載号をご指定の場合は、誕生日の前月1日までに申し込みください。●お子さんのお名前・住所(行政区)・生年月日・お子さんのお気に入り(好きなものなんでも)に写真を添えて申し込みください。

申込・問い合わせ 市広報秘書課 ☎43・8113(直)

地域で見守るネットワークづくりの担い手として

福津市認知症サポーターが1,000人を突破

市が平成19年度から取り組みを行っている認知症サポーター養成講座の受講者が1,000人を超え、4月20日にいこいの家ちくぜんで記念式典が行われました。受講者を代表してあいさつした竹永誠司さんは「地域に少しでも貢献できたらと思い、参加しました。すごく分かりやすい講座内容でした。サポーターの輪がこれからも広がっていくことを願っています」と話していました。



▲平成22年度第1回養成講座の受講者の皆さん

きれいになった藍の家で

藍の家修復記念吟剣詩舞を楽しむ会

津屋崎千軒民俗館藍の家の修復完了を記念して、4月11日に吟剣詩舞を楽しむ会が開催されました。

しっくい塗りなどできれいになった藍の家で錦城流、佳祥会、勝浦小学校アンピシャス剣詩舞会が出演し、素晴らしい演目が終わるたびに、たくさんの拍手が送られていました。



▲見事な剣舞を披露



▲独特の奏法による楽器の演奏

心安らぐ和の調べ

古民家ぎやらりい哇で雅楽コンサート

4月11日、哇町の古民家ぎやらりい哇で雅楽会「美妙音」による演奏会が開催されました。

黒田節などの演奏のほか、楽器を分かりやすく紹介したり、クイズ大会を行ったりして、終始和やかな雰囲気にもまれ、古民家のゆっくりとした空間に、古来の楽器の音色が静かに響き渡っていました。



まちのわだい

今年も大盛況でした

津屋崎千軒うみがめ祭・町家まつりを開催

4月17日、18日の2日間、津屋崎千軒うみがめ祭・町家まつりが開催されました。津屋崎漁港ではステージ発表や出店が並び、津屋崎千軒周辺は、空き店舗などを利用して、展示会場に。また塩作り体験や、このまつり限定の出店もあり、多くの人でにぎわいました。

また、今年は津屋崎塩倉庫コンサート〜レンガ倉庫ライトアップと管弦楽の夕べ〜と題し、うみがめ室内管弦打屋出演のコンサートも開催されました。かつて塩作りで栄えた津屋崎。その名残りとなる通称塩倉庫がライトアップされ、広場はコンサート会場に早変わり。気持ちのいい音楽のなかで、訪れた人たちは思い思いに耳を傾けていました。



▲月明かりのもと、ライトアップにより幻想的になった倉庫横で演奏

いろいろな体験ができました

あんずの里運動公園で多彩なイベントを開催

3月13日、あんずの里運動公園でふくつパークスグリーン&スポーツフェスティバルが開催されました。

元プロ野球選手の指導による少年野球教室や竹細工遊び、大声コンテスト、クイズ形式のウォークラリーなどが行われ、好天に恵まれたこともあって、多くの人でにぎわっていました。



▲クイズに答えながら園内を散策



▲飾り人形は桃太郎を題材

新駅舎の開業を記念して

JR福間駅前の広場に山笠を展示

JR福間駅の新駅舎開業を記念して、3月28日から4月3日まで西口駅前広場横で津屋崎祇園山笠が展示されました。

普段は7月にしか目にすることができない山笠とあって、華やかな飾り付けの前で、たくさんの方が記念写真を撮ったり、眺めたりしていました。